

南三陸町の渇水における東北農政局の対応

農林水産省

東北農政局

- 宮城県本吉郡南三陸町では7月の降水量が観測史上最低の13mmと平年の約1割に留まり、ため池の貯水が枯渇するなど、農地への深刻なかんがい用水不足が発生。
- 東北農政局では、8月4日に南三陸町へ陸上ポンプ、散水車3台等を緊急派遣するとともに、技術職員を派遣し、水源の選定やポンプ設置、配水ルートへの検討などの技術的な支援を実施。
- これにより、用水系統が異なる払川ダムを水源として、町内のため池（受益約18ha）及び水田（約3ha）へ用水を運搬し、出穂期の重要なかんがい用水を確保。

緊急的な給水の実施



散水車への給水



ミキサー車（南三陸町用意）への給水

用水の運搬

払川ダム
～農地間
約15kmで
用水運搬

水田・ため池への補水



水田への補水



散水車による用水運搬



ため池への補水状況